⑵　予決令第71条の規定に該当しない者であること。
⑶　平成31・32・33年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）において、「物品の販売」のＡ、Ｂ、Ｃ又はＤ等級のいずれかに格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有するものであること。
⑷　当該部局において指名停止の措置を受け、指名停止期間中でない者。
⑸　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注の公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
⑹　電子調達システムによる場合は、電子認証（ＩＣカード）を取得していること。
⑺　競争参加資格の申請の時期及び場所　「競争参加者の資格に関する公示」（平成30年３月30日付官報）に記載されている時期及び場所で申請を受け付ける。
3　入札書の提出場所等
⑴　電子調達システムのＵＲＬ及び問い合わせ先　政府電子調達（ＧＥＰＳ）
https://www.geps.go.jp/　電子調達システムヘルプデスク　ＴＥＬ0570―014―889
⑵　紙入札方式による入札書等の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒100―8976 東京都千代田区霞が関２―１―３　海上保安庁総務部政務課予算執行管理室第二契約係　都　　勇馬　電話03―3591―6361　内線2831
⑶　入札説明書の交付方法　仕様書等（入札説明書含む）の交付は、当庁ホームページの「調達情報」の「入札・落札等の状況」から、ダウンロードすること。
http://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/tyoutatu/seifutyoutatu.html.
また、郵送により交付を希望する者はＡ４判用紙が入る返信用封筒（宛先を明記する。）並びに重量200ｇに見合う郵便料金に相当する郵便切手又は国際返信切手券を添付して⑵の係に申し込むこと。
⑷　電子調達システム及び紙入札による競争参加のために必要な証明書等の受領期限　平成31年４月24日17時00分
⑸　電子調達システムによる入札及び紙入札による入札書の受領期限　平成31年５月16日17時00分
⑹　開札の日時及び場所
①　平成31年５月17日10時00分
②　平成31年５月17日10時30分
③　平成31年５月17日11時00分
④　平成31年５月17日11時30分
⑤　平成31年５月17日13時30分
場所は海上保安庁入札室
4　その他
⑴　本調達案件は、平成31年度の予算成立を条件とする。
⑵　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。
⑶　入札保証金及び契約保証金　免除。
⑷　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札。
⑸　契約書作成の要否　要。
⑹　落札者の決定方法　予算決算及び会計令第79条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
⑺　手続きにおける交渉の有無　無。
⑻　その他　詳細は、入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Katsuyuki Ichimi, Vice Commandant, Japan Coast Guard.
⑵　Classification of the products to be procured : ①②③④　15, 28　⑤　13
⑶　Nature and quantity of the products to be Purchased :
①　150MHz Radio Communication Equipment 1 set and 9 items.
②　Aeronautical HF Radio Communication Equipment 3 sets and 3 items.
③　High Power Radio Communication Equipment (MS―TL5000B) 2 sets and 5 items.
④　Parabolic antenna 32 sets.
⑤　Control device for electric propulsion 1 set and 2 items.
⑷　Delivery term :
①②③④　31, October, 2019.
⑤　2, March, 2020.
⑸　Delivery place :
①　Motomiya Relay Station and other 3 places.
②　Hakodate Air Base Station and other 4 places.
③　Syakotan Transmitting Station and other 2 places.
④　Hakodate Air Base Station and other 14 places.
⑤　Any of shipyard in Japan or JCG ship SHOYO.
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall ;
ⅰ）not come under Article 70 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting. Furthermore, minors, Person under Conservatorship or Person under Assistance that obtained the consent necessary for concluding a contract may be applicable under cases of special reasons within the said clause ;
ⅱ）not come under Article 71 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting ;
ⅲ）have Grade A to D level of interest in “Selling” in Kanto・Koshinetsu area in terms of the qualification for participating in the tenders by the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (Single qualification for every ministry and agency) in the fiscal years, 2019・2020・2021.
ⅳ）The person who is not being suspended from Transactions by the request of the officials in charge of contract.
ⅴ）not be the business operators that a gangster influences management substantially or the person who has exclusion request from Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism is continuing state concerned.
⑺　Time-limit for tender ; 17 : 00, 16, May, 2019.
⑻　Contact point for the notice : Yuma Miyako, 2nd Contract Section, Contract and Accounts Office, Policy And Legal Affairs Division Administration Department, Japan Coast Guard, 2―1―3 Kasumigaseki Chiyoda-ku Tokyo 100―8976 Japan. TEL 03―3591―6361 ext. 2831.

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。
平成31年３月25日
支出負担行為担当官
名古屋高等裁判所事務局長　福田千恵子
◎調達機関番号　003　◎所在地番号　23
1　調達内容
⑴　品目分類番号　26
⑵　購入等件名及び予定数量　名古屋高等・地方裁判所合同庁舎で使用するガスの供給　予定年間ガス使用量172,063立方メートル
⑶　調達件名の特質等　入札説明書による。
⑷　供給期間　平成31年７月の一般ガス事業者の定める定例検針日の翌日から平成32年７月の定例検針日まで。
⑸　需要場所　名古屋高等・地方裁判所合同庁舎
⑹　入札方法　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の８パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
⑺　電子調達システムの利用　本件は、入開札手続を電子調達システムで行う対象案件である。ただし、電子入札によりがたい者は、事前に承諾を得て紙入札方式に変えることができる。